

# 中央区 津波避難計画 有明台小学校区コミュニティ協議会

この『地域版津波自主避難マップ』は、コミュニティ協議会が協議して作成したものです。平成28年3月作成



<b>新潟地震の時は…</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関屋恵町の一部では液状化により家が傾いた</li> <li>・関南町の一部で道路が曲がった</li> <li>・信濃川沿い、競馬場跡地はあまり被害がなかった</li> </ul>	<b>地域の社会特性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・標高が低いため浸水のおそれのある沿岸・沿川地域と避難者受け入れ地域がはっきりと分かれている</li> </ul>	<b>地域の被害特性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信濃川沿いは旧河道のため液状化のおそれがある</li> </ul>	<b>区域全体の避難の考え方</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿岸・沿川地域の区域は迅速に浸水想定範囲外や津波避難ビルへ避難する</li> <li>・関屋分水路と信濃川から遡上してきた津波が合流する地域であるため、万が一に備え、避難者受け入れ地域でも津波避難行動をとる必要がある</li> </ul>
---	---	--	--

## 各ブロックごとの具体的な避難方法

ブロック	特徴	期待される避難行動	避難目標
A	・津波が遡上する関屋分水路に近い ・比較的標高が高い ・避難者受け入れ地域	・有明台小学校方向へ避難すると沿岸・沿川地域に近づいていってしまうため、ナーシングホーム文京町や関屋中学校へ避難する	第1目標：ナーシングホーム文京町（避難ルート上の目印：文京公園） 第2目標：関屋中学校
B	・津波が遡上する関屋分水路に近い ・避難者受け入れ地域	・避難に時間がかかる関屋中学校ではなく、沿岸・沿川地域に近づくことにはなるが、短時間で避難できる有明台小学校へ避難する	避難目標：有明台小学校
C	・避難者受け入れ地域	・関屋駅連絡通路へ避難する ・関屋駅が使用できない場合は、地域が独自に協定を結んでいる施設へ避難する	避難目標：関屋駅連絡通路、地域独自協定施設
D	・関屋恵町の一部は、浸水すると、長期間、水がはけない可能性がある ・避難者受け入れ地域	・川から離れ、恵公園方向を目指し、その後、せきやの里へ避難する ・津波避難は徒歩での避難が原則ではあるが、道が細いため、車を使わない避難を徹底する	避難目標：せきやの里（避難ルート上の目印：恵公園）
E	・避難者受け入れ地域	・新潟第一中学校・高等学校の西側はフェンスがあり、避難するためには沿岸・沿川地域に近づく必要があり危険なため、せきやの里に避難する	避難目標：せきやの里
F	・避難者受け入れ地域	・新潟第一中学校・高等学校へ避難する	避難目標：新潟第一中学校・高等学校（西校舎）
G	・沿岸・沿川地域で津波の到達が速いため迅速な避難が必要な地域 ・比較的高い建物が多い ・関屋分水路と信濃川が合流するため、浸水が広がるおそれがある	・関屋大川前住宅居住者は、そのまま建物3階以上へ避難する ・関屋大川前一丁目の沿岸よりの区域は、幹線道路を注意して横断し、関屋大川前住宅へ避難する ・関南町の信濃川沿いの区域は、関屋おもと園脇から関屋大橋への道路の地盤が高くなっていて、北東方向に避難することが困難であることから、関屋おもと園に避難する	避難目標：関屋大川前住宅、関屋おもと園
H	・沿岸・沿川地域で津波の到達が速いため迅速な避難が必要な地域 ・海拔0メートル以下の部分がある ・三角洲で水はけが悪い(旧水田地帯) ・関屋分水路と信濃川が合流するため、浸水が広がるおそれがある	・有明台小学校東側の道路または土手沿いの道路(道幅が広く、標高も町内の他の道より2~3m高い)を通り、有明台小学校へ迅速に避難する ・土手沿いの道を通る場合、いったん浸水範囲外の区域まで上がり、線路脇を通過して有明台小学校へ避難する(小学校裏手から向かう道は狭く避難路には不向きなため)	避難目標：有明台小学校

## 地震が起こったら高台やより遠くへ直ちに避難!

津波がくる海や川からはなれて 近くの高台などへ直ちに避難	浸水区域の外への避難が間に合わない ようなら、近くの津波避難ビルへ避難	津波避難ビルまで行く時間がなかったら、 すぐ近くの堅牢な建物などに緊急退避
---------------------------------	--	--

## 津波による4つの地域特徴

<b>沿岸・沿川地域</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">地図面色</span> <b>緊急避難地域</b> 津波警報を待たずに、直ちに高台や避難ビルへ避難! 沿岸・沿川は、津波襲来までに時間的余裕がありません。津波の情報を待たずに、すぐに高台や避難ビルに避難しましょう。	<b>河川遡上地域</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">地図面色</span> <b>早期避難地域</b> 河川沿いから直ちに離れて! 高台や避難ビルに避難! 河川遡上地域では、早期避難が必要です。できるだけ川から「遠く、高く」へ避難してください。	<b>低平地浸水地域</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">地図面色</span> <b>長期浸水地域</b> 高台や避難ビルなど堅牢な建物(コンクリート造)の高層階に直ちに避難! 低平地浸水地域では、地震発生直後から移動を開始し、津波被害が及ばない地域まで避難することが理想的です。	<b>避難者受け入れ地域</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">地図面色</span> 津波浸水地域外の人 避難者について受け入れを準備! 避難支援地域では、浸水が想定される地域からの避難者を受け入れ、避難生活を支える等の支援が期待されます。避難所、地域の住宅・建物に避難者の受け入れ準備をしてください。
--	--	---	---